# Fund Letter ファンドレター

## 6月15日の基準価額の下落について

#### 2020年6月16日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。
※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

	回次コード	6月15日 下落率 5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比 騰落率
海外REIT	3787	ダイワファンドラップ 外国REITセレクト	15,889 円	-964 円	-5.7%

### ▶市況概況

6月11日(現地、以下同様)の海外リート市場は、大幅に下落しました。

9日~10日に開催されたFOMC(米国連邦公開市場委員会)では、政策金利など、主な金融政策に変更 はありませんでしたが、景気の先行きに対し慎重な見方が示されたほか、ほとんどのFOMC参加者が2022 年末まで現在のゼロ金利政策が継続すると予想していることが明らかになりました。

これを受けて11日の各国市場では、金利が低下するとともに、リートなどのリスク資産を売る動きが強まりました。アジア市場の取引時間中には、米国の株価指数先物が下落し、投資家のリスク回避姿勢が一段と強まると、欧州市場でもその流れが続きました。その後取引を開始した米国市場では、米国における新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念され、株価の下落が加速し、リート市場も下落しました。

米国では、新型コロナウイルスの累計感染者数が200万人を超えたほか、一部の州では日々の新規感染者数が足元でピークを更新する状況となっています。経済活動再開の動きが広がる一方、感染第2波への警戒感が徐々に高まっています。

最近発表された各国の経済指標では、4月辺りをボトムとして改善に転じる指標が多く見られています。 基本的には、各国が打ち出している過去に例のない大規模な財政・金融政策が、今後の景気回復をサポートし、リート市場もそれを織り込む動きが継続すると考えられます。

ただし、新型コロナウイルスの感染再拡大は大きなリスクであり、状況によっては経済活動の再開に一時的にブレーキがかかることも考えられます。そのため、ここまでは売られ過ぎの反動もあり急回復してきたリート市場ですが、ここからは少し慎重に戻りを試す展開になってくると想定されます。

※各ファンドにおける組入資産の評価時点に合わせてコメントを掲載します。

### 投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

### ▍注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)	
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0~3.3% (税込)	購入時の商品説明または商品情報の 提供、投資情報の提供、取引執行等 の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を 購入される場合、最大33,000円をご 負担いただきます。	
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄う ため、換金代金から控除され、信託 財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を 換金される場合、 <mark>最大5,000円</mark> をご 負担いただきます。	
信託財産 で間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~1.98% (税込)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を 保有される場合、最大1日あたり約 55円をご負担いただきます。	
	その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)			

<sup>※</sup>費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和アセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。ファンド・オブ・ファンズでは、ファンドが投資対象とする投資信託の運用管理費用等を別途ご負担いただきます。また投資信託によっては、運用実績に応じた報酬や換金手数料をご負担いただく場合があります。

### ▮注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

設定・運用: 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

商号等 大和アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

#### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- ■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメント株式会社が作成したものです。
- ■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ■投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものでは ありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- ■投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は投資者保護基金の対象ではありません。
- ■当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆さまの実質的な投資成果を示すものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。記載する投資判断は現時点のものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- ■当資料中で個別企業名が記載されている場合、あくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。
- ■分配金は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

<sup>※</sup>手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。